

社会連携・社会貢献に関する方針

本学は、理念・目的の実現に向けた人材養成及び教育研究を行うため、社会連携・社会貢献に関する方針を次のとおり定める。

（社会連携・社会貢献）

1. 文理芸の学術分野の垣根を超え、社会と協力してこれまでにない新たな価値を創造し、社会の発展に貢献する。
2. 社会と協働して社会問題を解決することにより、住みやすい社会の形成を目指す。
3. 本学が創出した「知」を社会に発信することにより、社会の発展を牽引する。
4. 地域社会からのニーズを踏まえ、本学の教育研究組織を活用して、社会的要請に応える。

（国際交流・連携）

1. 海外及び国際的な教育研究機関、組織との連携を強化し、共同教育・研究、学生・教員の相互交流を推進する。
2. 本学教員の海外での研究活動を支援し、国際的な学術誌への論文投稿、国際学会への参加を促進するとともに、教育・研究の国際化を推進する。
3. 持続可能な社会の実現に向けた国際協力事業に参画するとともに、本学が有する知識・技術の提供を通じて国際的な社会課題の解決に貢献する。